

こませぬ紙乃らんと口をうらみ
ゆいはけ一軒つあきゝるん——餅を
きく時をかくらふ
一か祢つこま 今ものちのこま
麻の角乃粉 ふたぢけのこま
好むのうこま ちの四色雀のわよ
さうくに飼へ——飼ふこま
あいの血をうて飼へ——ちま
ゆかちのはきりちま
——ちまの角と粉——